

令和6年11月22日  
国土交通省中部地方整備局  
企画部

ふるさと  
令和6年度 手づくり郷土賞（国土交通大臣表彰）を認定！  
中部地方整備局管内から1件の活動が認定されました

国土交通省は、社会資本と関わりをもつ地域づくりの優れた取組を推進するため、全国各地から応募のあった活動の中から、13件（大賞部門2件、一般部門11件）の優れた活動を令和6年度の「手づくり郷土賞」として認定しました。（資料1）

このうち中部地方整備局管内からは、1件が一般部門で認定されました。

#### 中部地方整備局管内からの認定案件（一般部門）

○受賞団体：矢田・庄内川をきれいにする会

活動名：「川の汚れは心の汚れ」

～きれいな水とあたたかい社会を取り戻す～

対象となる社会資本：一級河川庄内川水系矢田川庄内川合流点～尾張旭市稲葉町

一級河川庄内川水系庄内川みずとぴあ庄内付近～志段味ビオトープ

※活動の詳細は資料2をご覧ください。

※受賞団体への認定証の伝達を12月～2月に予定しております。詳細は後日中部地方整備局が記者発表によりお知らせします。

#### ■令和6年度 手づくり郷土賞 受賞記念発表会の開催

全国に優れた取組が広がることを目的に、手づくり郷土賞の受賞者から活動の紹介を行っていただく発表会を開催します。

1. 日時：令和7年3月1日（土）13時00分～16時15分（予定）

2. 場所：時事通信ホール（東京都中央区銀座5-15-8）

※詳細は後日総合政策局公共事業企画調整課が記者発表によりお知らせします。

<発表記者クラブ> 中部地方紙整備局記者クラブ

<問い合わせ先>

中部地方整備局 企画部

電話：052-953-8127（代表）

建設専門官 日比野 修（内線：3155）

令和6年度 手づくり郷土賞 認定案件

資料1

<大賞部門>

No	地方	都道府県	市区町村	案件名(一般部門受賞年度)	応募者	
					地域活動団体	社会資本管理団体
1	北陸	石川県	かなざわし 金沢市	きいがわおほほしかきょう 犀川大橋架橋100年の地域連携祝祭事業 ～官民連携による取組～(S61)	かなざわ かたまち 金沢片町まちづくり会議	北陸地方整備局金沢河川国道事務所
2	九州	佐賀県	からつし 唐津市	いのち育む豊かな湿地(H26)	特定非営利活動法人 アザメの会	九州地方整備局武雄河川事務所

<一般部門>

No	地方	都道府県	市区町村	案件名	応募者	
					地域活動団体	社会資本管理団体
1	関東	茨城県	まがわし 桜川市	登録有形文化財を活用したまちづくり ～地域に広げる活動の輪～	ディスカバーまかべ、真壁 まち・なみあんない 街並み案内ボランティア	桜川市
2		茨城県	かすみがうら 霞ヶ浦市	霞ヶ浦の豊かな水辺環境の再生へ向けて ～小さな自然再生から広がる人と水辺のふれあい～	NPO法人水辺基盤協会	関東地方整備局霞ヶ浦河川事務所
3		栃木県	にっこうし 日光市	いつも魚にあえる川づくり ～日光市のニッコウイワナ復活プロジェクト～	ニッコウイワナに学ぶ会	
4		神奈川県	ひらつかし 平塚市	自然の遊び場「馬入水辺の楽校」づくり	NPO法人暮らし・つながる もりさとかわらみ 森里川海	
5	中部	愛知県	なごやし 名古屋市 ほか	「川の汚れは心の汚れ」 ～きれいな水とあたたかい社会を取り戻す～	やだ・しょうないがわ 矢田・庄内川をきれいにす る会	
6	近畿	滋賀県	このおか 木のおか 大津市	木のおか ～琵琶湖南湖、湖岸に残された生物多様性に富んだ地域～	おにぐるみの学校	
7		京都府	ふくちやまし 福知山市	福知山に新たな「サードプレイス」を構築	サードプレイスツーリズム 協議会	福知山市
8	中国	鳥取県	わかさちよう 若桜町、 やずちよう 八頭町	昔のR29、今のR29、これからのR29 ～これらすべてを大切に～	R29活性化委員会	中国地方整備局鳥取河川国道事務所
9		広島県	ひろしまし 広島市	いのち・すずがみね 井口・鈴が峰 井口・鈴が峰の魅力づくりと歴史の伝承活動	井口・鈴が峰魅力づくり委員会	
10		山口県	ながとし 長門市	ながと大内湯けむり街道 ～今も昔も人と歴史を繋ぐ北道筋～	ながと大内湯けむり街道協議会	
11	四国	高知県	なはりちよう 奈半利町	奈半利町ふるさと海岸をフル活用した地域振興	奈半利町みなと未来会議、 一般社団法人なはりの郷	

## 中部地方整備局管内認定案件 【一般部門】

### 「川の汚れは心の汚れ」

～きれいな水とあたたかい社会を取り戻す

(愛知県・名古屋市ほか)



半世紀にわたる活動により改善された  
矢田川の水質



矢田川での環境学習(総合学習支援)

#### <活動内容>

高度経済成長期に廃液や悪臭・ヘドロ等により「死んだ川」となっていた矢田川・庄内川を「次代の青少年にきれいな水とあたたかい社会を取り戻す」ことを目的に、昭和49年から半世紀にわたり、清掃活動や魚類調査といった子ども達と地域に根差した活動を実施。今では年間約440人の様々な世代の地域住民による活動となる。また設立当初より続けている魚釣り大会や、会独自で整備したビオトープを活用した環境学習を通じて、健全な河川環境の維持への貢献だけでなく、地域コミュニティの形成と地域の環境の魅力づくりを発信し続けている。

#### 矢田・庄内川をきれいにする会

##### <対象となる社会資本>

一級河川庄内川水系 矢田川 庄内川合流点～尾張旭市稲葉町

一級河川庄内川水系 庄内川 みずとぴあ庄内付近～志段味ビオトープ

※管理者: 中部地方整備局 庄内川河川事務所

## ◆手づくり郷土賞の概要

地域の個性・魅力を創出し、良質な社会資本及びそれと関わりをもつ優れた地域活動を広く募集・発掘し、これらを全国に広く紹介することにより、個性あふれ活力ある郷土づくりに資することを目的として、昭和61年度に創設された国土交通大臣表彰制度。令和6年度で39回目。

### 【大賞部門】

過去に受賞した団体で、その後の活動が発展している団体を対象とした部門

### 【一般部門】

はじめて受賞する団体を対象とした部門

(参考)手づくり郷土賞の過去の受賞案件は以下のURLに掲載しています。  
<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/teдукuri/>

## ◆手づくり郷土賞選定委員会

有識者からなる手づくり郷土賞選定委員会により、幅広い観点から審査し選定します。

### 手づくり郷土賞選定委員会（令和6年度）

委員長	野澤 康	工学院大学 建築学部まちづくり学科 教授
委員	小浦 久子	奈良文化財研究所 文化遺産部 景観研究室 客員研究員
委員	斉藤 俊幸	イング総合計画株式会社 代表取締役／地域再生マネージャー
委員	坂元 英俊	一般社団法人 地域観光研究所 代表理事
委員	真田 純子	東京科学大学 環境・社会理工学院 教授
委員	西村 浩	株式会社ワークヴィジョンズ 代表取締役

(敬称略)